

— 第 82 回定期全国— 分科会議

■大会の概要■

第 82 回定期全国大会は、11 月 8 日、午前 9 時 30 分に開会し、鈴木順三大
会準備委員長の報告の後、釜石隆志資格審査委員長から、資格審査結果報告
が行われ、大会の成立を確認し、議長に浦隆幸関西地方支部長、副議長に高
宮成昭関東地方支部長代行と山原始関西地方支部長代行兼名古屋支部長を選
出した。

議長団登壇で浦議長は「コロナ禍という厳しい環境下であるが、本組合の前
身である日本海員組合が、100 年前に産声を上げた地、神戸での開催とな
り、大変うれしい。建設的かつ真摯な討議をお願いします」とあいさつした

◇ 国内分科会議

国内分科会議は、議長に和田文男関西地方支部長代行、副議長に松本順一
長崎支部長と岡本大介早駒運輸株式会社職場委員を選出した。続いて、本年
8 月 1 日以降の国内部の主要な活動が報告され、代議員からは

▽本四架橋 A・D・E ルート本・支部連絡会議について

▽最低賃金の改定について

▽日本カーフェリー労務協会との定年協議会について

一などの質問・意見が出され、本部側より考え方を示し、理解を深めた。

次に、国内部属全国常任委員の補充選挙を行った後、第 4 号議案と国内分
科会議に併託審議された「神戸地区一第 1 号決議案」が提案され、活発な論
議をもって審議を終え「神戸地区一第 1 号決議案」については、決議案委員
会において修文の上、受け入れることとなり、第 4 号議案ならびに地区提出
議案については、採択の結果、絶対多数で可決された。

最後に、田中伸一組合長代行より「2 年ぶりに実開催が叶い、現場組合員
と直接意見交換することができた。少子高齢化が進み人手不足が顕著になる
中で、船員の確保・育成については、感染対策を十分に講じた上で、子ども
たちに興味を持ってもらえる活動を工夫しながら行っていきたい」とのあい
さつが述べられ、国内分科会議を終了した。

「海員だより」